平2-10349

@ 公開実用新薬公輟(U)

@Int. Cl. 5

識別記号 庁内堅理番号 ❸公開 平成2年(1990)1月23日

29/22 31/00 B 65 H G 03 G 15/00

7539-3F 8712-3F Α 8607-2H 107

> 未請求 請求項の数 1 (全3頁) 審査請求

図考案の名称 原稿搬送装置

> ②実 願 昭63-87728

魯出 願 昭63(1988)6月30日

70考 ӽ 者 村 田 和 粱 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内 @考 褰 者][[野 実 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内 者 浦 ②考 案 和 僧 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内 ⑫考 案 者 名 渽 越 東京都八王子市石川町2970番地 コニカ株式会社内

コニカ株式会社 の出 頭 人 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

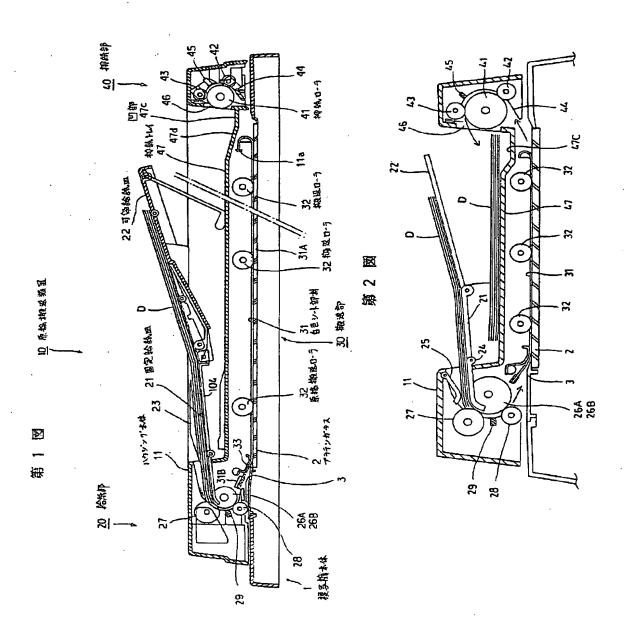
砂定用原案登録請求の範囲

給送すべき原稿を載置する給紙トレイと、前記 給紙トレイから原稿を1枚毎原稿露光部の原稿台 に向けて給送する原稿給送手段と、前記原稿台上 に配設され、前配原稿給送手段から給送される原 稿を搬送し、前記原稿台面上の露光位層に定置さ せ露光が終了したとき原稿を前記原稿台上から排 出する原稿搬送手段と、露光処理の終了した原稿 を排紙トレイ上に排出させる排紙手段とを有する 原稿搬送装置において、前配給紙トレイの下方 で、前記原稿搬送手段の上面側に排紙トレイを設 け、該排紙トレイの原稿載置面のうち、前記原稿 搬送装置の操作手前側に、排紙トレイ上に収容さ れた処理済み原稿取出し用の凹部を形成したこと を特徴とする原稿搬送装置。

図面の簡単な説明

第1図はこの考案の原稿搬送装置の断面図、第 2 図は給紙部、搬送部、排紙部の関係を示す構成 図、第3図は該装置の斜視図である。

1……複写機本体、2……プラテンガラス、1 0……原稿搬送装置、11……ハウジング本体、 20……給紙部、21……固定給紙皿(給紙トレ イ)、22……可動給紙皿(給紙トレイ)、30… ···搬送部、31 ······白色シート部材、32 ·····原 稿搬送ローラ、40……排紙部、41……排紙口 ーラ、48……排紙開口、47……排紙トレイ、 4 7 a ·····・ 平板部、 4 7 b ·····・リプ、 4 7 c ·····・ 凹部、47d……傾斜面、D……原稿。



第 3 図

